

事業所用家屋の貸付け等申告書 記載要領

- ・ 住所（本店所在地） 本社の所在地（個人事業者の場合は住所）を記入してください。
- ・ 氏 名 （ 名 称 ） 事業者名（個人事業者の場合は氏名）を記入してください。
- ・ 代 表 者 氏 名 商業登記簿に登記されている代表者氏名を記入してください。
- ・ 家 屋 の 所 在 地 貸付家屋（貸ビル等）の所在地を記入してください。
- ・ 建 物 の 名 称 貸付家屋（貸ビル等）の名称を記入してください。
- ・ 構 造 ・ 階 数 貸付家屋（貸ビル等）の構造・階数を記入してください。
- ・ 用 途 貸付家屋（貸ビル等）の具体的な用途（小売店舗、飲食店、事務所など）を記入してください。
- ・ 物 件 番 号 貸付家屋（貸ビル等）の物件番号を記入してください。
- ・ 防 火 対 象 物 の 防火対象物に該当する場合、消防法施行令別表第一に規定する用途番号を記入してください。
 用 途 番 号

<専用部分の床面積>

- ① 家屋の延床面積 貸付家屋（貸ビル等）の延べ床面積（②+⑤+⑥+⑦）を記入してください。
※面積は小数点以下2桁まで記載、3桁以下は切り捨て
- ② 事業所等専用床面積 貸付家屋（貸ビル等）の共有部分以外の延べ床面積を記入してください。
※固定資産税がかかる屋内駐車場を含みます。
※共有部分とは、廊下、階段、エレベーター室、エレベーターホールなど、各事業所等の共同の用に供する部分をいいます。
- ③ ② に 係 る 屋 内 ②に係る屋内駐車場がある場合は、その床面積を記入してください。
 駐 車 場 面 積
- ④ ③ に 係 る 駐 車 場 ③に係る駐車場の収容台数を記入してください。
 の 収 容 台 数
- ⑤ 住 居 用 部 分 ①のうち、住居用部分がある場合は、その床面積を記入してください。
 に 係 る 床 面 積

<共用部分の床面積>

- ⑥ 非課税以外に係る共用床面積
(按分対象となる共用床面積)
- 共用部分のうち、⑦以外の床面積を記入してください。
- ⑦ 非課税に係る共用床面積
- 共用部分のうち、事業所税が非課税となる部分の床面積 (⑧+⑨+⑩+⑪) を記入してください。

(特定防火対象物である場合の消防用設備等・防災施設等)

※事業所税申告納付の手引き、P 3 3「特定防火対象物一覧表」、P 3 4「消防用設備等及び防災施設等に係る非課税施設一覧表」を参照してください。

- ⑧ 消防用設備等に係る共用床面積
- ⑦のうち、特定防火対象物である場合は、消防用設備等に係る床面積を記入してください。
- ⑨ 防災に関する施設等全部非課税
- ⑦のうち、特定防火対象物である場合は、全部非課税となる防災に関する施設等の床面積を記入してください。
- ⑩ 防災に関する施設 1 / 2 非課税
- ⑦のうち、特定防火対象物である場合は、1 / 2 非課税となる防災に関する施設等の床面積を記入してください。
- ⑪ ⑧ ～ ⑩ 以外の非課税施設等
- ⑦のうち、⑧～⑩以外の非課税施設がある場合は、その部分の床面積を記入してください。
- ※⑪の非課税施設等とは、使用者が共同で使用する従業員のための福利厚生施設などです。

(継続紙) の記載要領

(貸し付け部分の明細)

- ⑫ 駐車場の使用台数
- 貸し付けている駐車場の使用台数を記入してください。
- ⑬ 専用床面積
- 貸し付けている専用床面積を記入してください。
- ⑭ 共用床面積
(⑥ × ⑬ / ②)
- 貸し付けている共用床面積を記入してください。
- ⑮ 駐車場床面積
(③ × ⑫ / ④)
- 貸し付けている駐車場床面積を記入してください。
- ⑯ 事業所床面積
(⑬ + ⑭)
- 貸し付けている事業所床面積を記入してください。